



本講義資料のご利用にあたって

本講義資料内には、東京大学が第三者より許諾を得て利用している画像等や、各種ライセンスによって提供されている画像等が含まれています。個々の画像等の利用については、それぞれの権利者の定めるところに従ってください。

著作権が東京大学の教員等に帰属する著作物については、非営利かつ教育的な目的に限り複製および再配布することができます。

ご利用にあたっては、以下のクレジットを明記してください。

クレジット：

UTokyo Online Education 学術フロンティア講義 2025S 久野 愛



感覚の歴史とジェンダー

2025 Aセメスター学術フロンティア講義
2025.11.10

久野 愛
東京大学大学院情報学環・准教授

自己紹介

【専門】

- 歴史学（感覚史・文化史・技術史・経営史）
- 19世紀末から20世紀半ばのアメリカ合衆国における、消費主義社会の拡大とそれに伴う社会規範や文化的価値観の変化

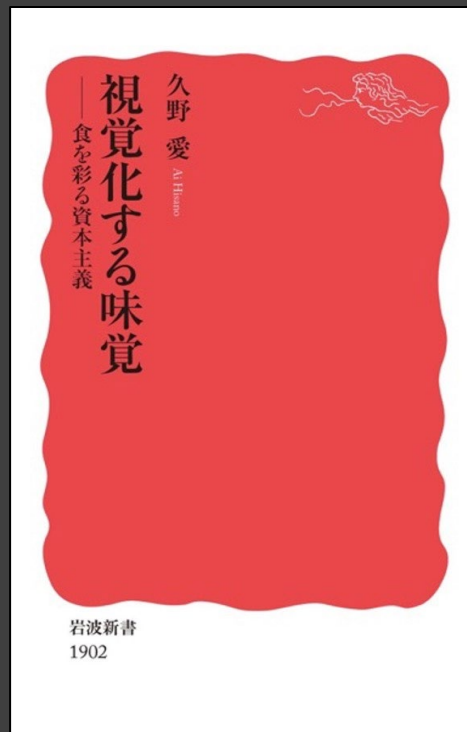
VISUALIZING TASTE

How Business Changed the
Look of What You Eat

Ai Hisano
Harvard University Press(2019)

※著作権の都合により
書影を削除いたしました

ハーバード大学出版局
(2019年)



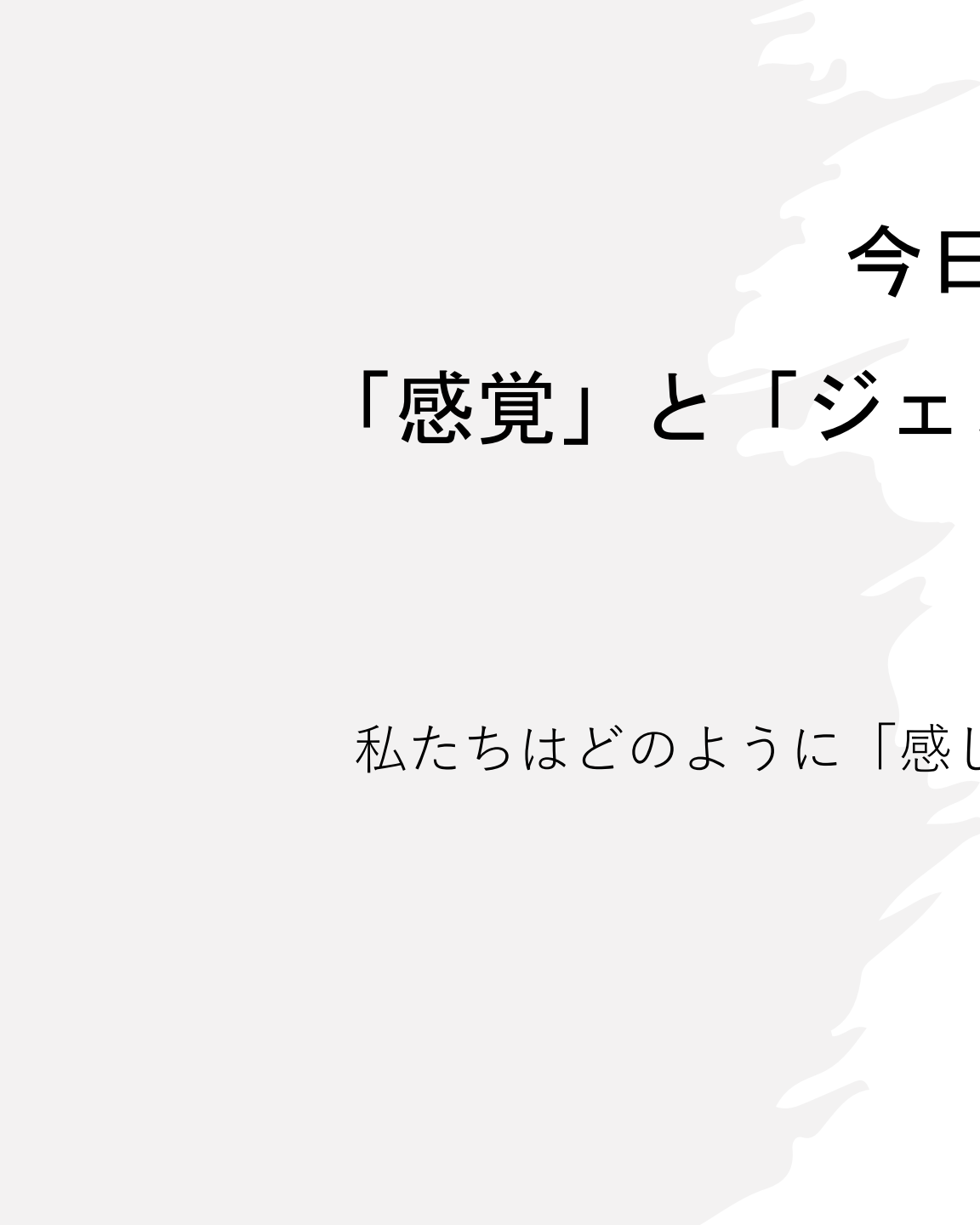
久野 愛『視覚化する味覚
-食を彩る資本主義-』
岩波新書（2021年）

CAPITALISM AND THE SENSES

Regina Lee Blaszczyk
and David Suisman
University of Pennsylvania
Press(2023)

※著作権の都合により
書影を削除いたしました

ペンシルヴァニア大学出版局
(2023年)



今日のテーマ

「感覚」と「ジェンダー」の関係を考える

私たちはどのように「感じる」ように教えられてきたのか？

感覚の歴史

- 感覚（を通した周辺環境の認識）
= 時代や文化によって異なる

感覚は生物学的な機能だけでなく、社会的・文化的に形づくられた経験



『東京風景』小川一真出版部,明44.4. 国立国会図書館デジタルコレクション
<https://dl.ndl.go.jp/pid/764167> (参照 2025-11-03)



写真AC、<https://www.photo-ac.com/main/detail/25588851/1>



•現代

- 騒音
- 懐かしい

•19世紀末の米国

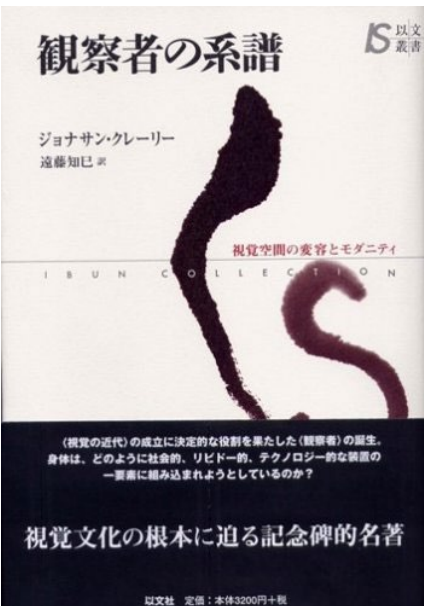
- モダン・技術革新の象徴



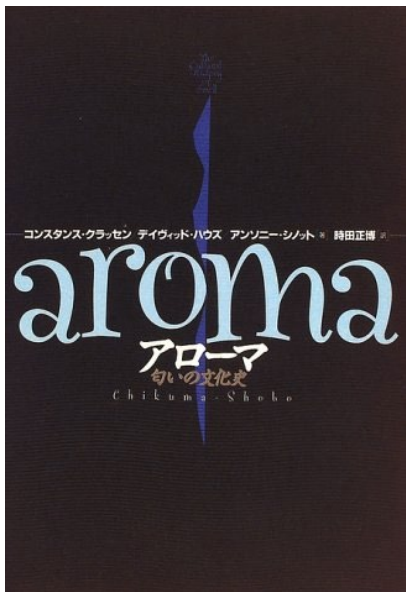
L・フェーヴル、G・デュビイ、A・コルバン『感性の歴史』小倉孝誠編、大久保康明・小倉孝誠・坂口哲啓訳（藤原書店、1997年）



ジョン・バージャー『見るということ』飯沢耕太郎・笠原美智子訳（ちくま学芸文庫、2005年）



ジョナサン・クレーリー『観察者の系譜——視覚空間の変容とモダニティ』（以文社、2005年）



コンスタンス・クラッセン、デイビッド・ハウズ、アンソニー・シノット『アローマ—匂いの文化史』時田正博訳（筑摩書房、1997）



R・マリー・シェーファー『世界の調律——サウンドスケープとはなにか』鳥越けい子・小川博司・庄野泰子・田中直子・若尾裕訳（テオリア叢書、1986年）



アラン・コルバン『においの歴史——嗅覚と社会的想像力』山田登世子・鹿島茂訳（藤原書店、2024年）



私たちの日常生活で、ジェンダーと感覚が結びついた事例はどのようなものがありますか？

感覚の序列とジェンダー化

中世ヨーロッパにおける感覚とジェンダー

- 西洋的感覚序列（古代ギリシャ・アリストテレスまで遡る）
 - ・ 「上位」の感覚：視覚・聴覚 → 理性・知性（男性的）
 - ・ 「下位の感覚」：嗅覚・味覚・触覚 → 肉体・感情（女性的）
 - 医学的理論（体液説）や宗教的教義と結びつく感覚観
 - 感覚の序列＝道德的・社会的序列
- 感覚序列が社会のジェンダー秩序を支える仕組みだった

中世から近代・現代へと受け継がれたジェンダー化された感覚

【参考】

Constance Classen, *The Color of Angels: Cosmology, Gender and the Aesthetic Imagination* (Routledge, 1998).

Constance Classen, "Engendering Perception: Gender Ideologies and Sensory Hierarchies in Western History," *Body and Society* 3, no. 2 (1997): 1–19.

THE COLOR OF ANGELS

Cosmology, Gender and the Aesthetic Imagination

Constance Classen
Routledge, 1998

※著作権の都合により
書影を削除いたしました

Christine de Pizan

The Book of the City of Ladies (1405)



Lucrezia Marinelli

La nobiltà et l'eccellenza delle
donne co' diffetti et mancamenti
de gli uomini (1600)

[The Nobility and Excellence of Women
and the Defects and Vices of Men]

LA NOBILTA.
ET L'ECCELLENZA
DELLE DONNE,

CO' DIFFETTI.
ET MANCAMENTI

De gli Huomini.

DISCORSO DI LUCRETIA MARINELLA,
IN DUE PARTI DIVISO.

NELLA prima si manifesta la nobiltà delle Donne co' forti ragioni,
& infiniti essempli, & non solo si distrugge l'opinione del Boccac-
cio, d'amendue i Tassi, dello Sperone, di Monfig. di Namur, & del
Palsi, ma d'Aristotile il grande anchora.

Nella seconda si conferma co' uere ragioni, & co' uarij essempli da
innumerabili Historici antichi, & moderni tratti, Che i Diffetti de
gli huomini trapassano di gran lunga que' delle Donne.

Ricorretto, & Accresciuto in questa seconda Impressione.

CON PRIVILEGIO, ET LICENZA DE' SUPERIORI.



IN VENETIA, M. DCI.

Appresso Gio. Battista Ciotti Sanese, All'Insegna dell'Aurora.

視覚と権力

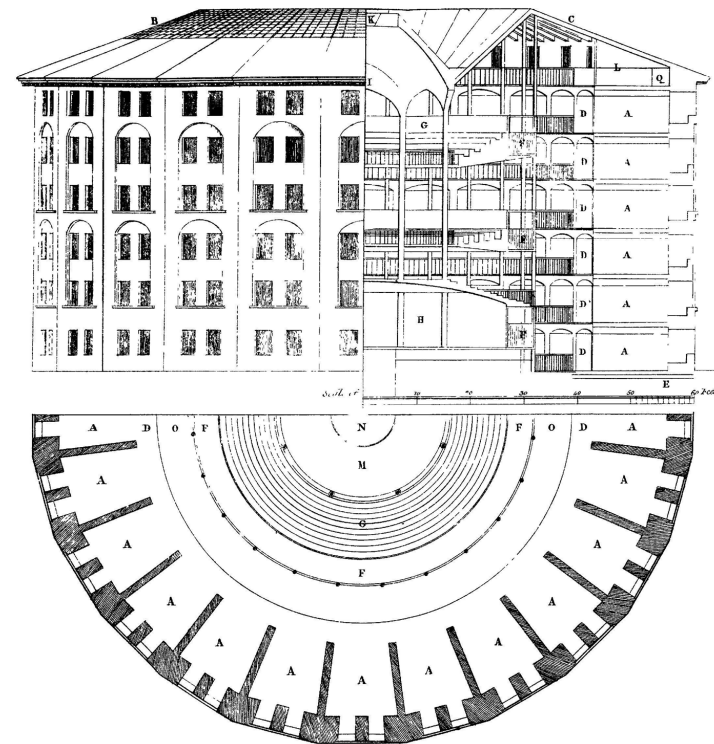
- 見る／見られる関係の中で感覚と権力が交錯
- 「まなざし (gaze)」 = 視覚と権力の関係を示す概念
 - 男性のまなざし (ローラ・マルヴィ)
 - 監視するまなざし「パノプティコン」 (ミシェル・フーコー)



サム・ショー, Public domain, via Wikimedia Commons
https://commons.wikimedia.org/wiki/File:Marilyn_Monroe_photo_pose_Seven_Year_Itch.jpg

“What You Have?”
<https://serenastuettgen.weebly.com>
(2025.11.7 accessed)

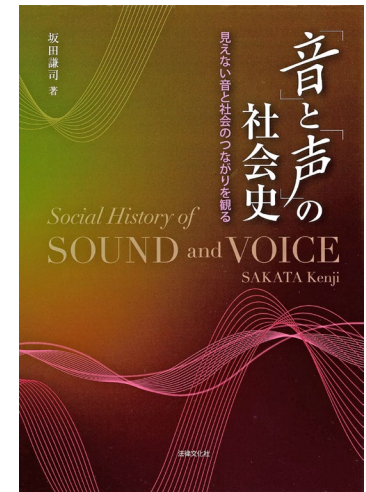
※著作権の都合により
画像を削除いたしました



ジェレミー・ベンサム, Public domain, via Wikimedia Commons
<https://commons.wikimedia.org/wiki/File:Panopticon.jpg>

聴覚とジェンダー

- 発言する場所と声の大きさ
 - ・ 大きな声・公的な場所での発言 = 男性
 - ・ 静けさ・プライベート = 女性 (i.e., 2021年「わきまえない女」)
- 公共空間等における女性（のように聞こえる）音声の多用
 - ・ Siri、Alexa、カーナビ、駅のアナウンスなど
- ジェンダー観を埋め込んだ技術デザイン
 - ・ 女性 = 補助的役割
 - ・ 女性の声 = 思いやり・柔らかさ？
- 「女性の声の社会化」
 - ・ 歴史的背景と聴覚のジェンダー化



法律文化社（2024）

【参考】

坂田謙司『「音」と「声」の社会史—見えない音と社会のつながりを観る』
(法律文化社、2024)

Voice assistant release dates and gender options

	SIRI	CORTANA	ALEXA	GOOGLE ASSISTANT
Mainstream release date?	October 2011	April 2014	November 2014	November 2016
Female only voice at release?	Yes	Yes	Yes	Yes
Date fully functioning male option was added?	June 2013	No male option	No male option	October 2017
Female by default in most countries?	Yes	Yes	Yes	Yes
Male by default?	Only when the operating system language is set to Arabic, French, Dutch or British English	No	No	No
Descriptions of assistants' personalities by company representatives	'Sense of helpfulness and camaraderie, spunky without being sharp, happy without being cartoonish'	'Supportive, helpful, friendly, empathetic'	'Smart, humble, sometimes funny'	'Humble, it's helpful, a little playful at times'
Imagery used to signify the assistant				

ユネスコ, CC BY-SA 3.0 IGO
<https://creativecommons.org/licenses/by-sa/3.0/igo/deed.en>, via Wikimedia Commons
https://commons.wikimedia.org/wiki/File%3AVoice_assistant_release_dates_and_gender_options.svg



UNESCO報告書「I'd blush if I could」(2019)

- 女性音声が「従順で補助的」な役割を再生産
- ジェンダー不平等を助長する可能性

“Siri’s ‘female’ obsequiousness – and the servility expressed by so many other digital assistants projected as young women – provides a powerful illustration of gender biases coded into technology products, pervasive in the technology sector and apparent in digital skills education.”

UNESCO (2019) <https://unesdoc.unesco.org/ark:/48223/pf0000367416>

ジェンダーレスな音声「Q」

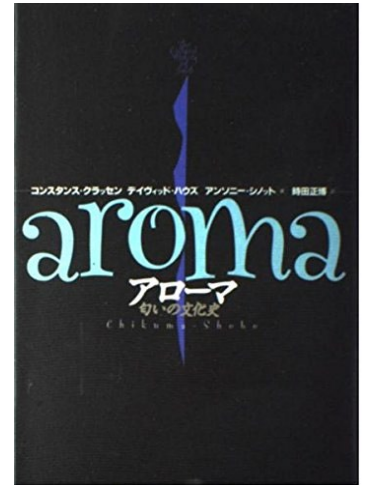


においとジェンダー／人種／階級

- 「清潔＝文明」「臭い＝野蛮／女性／非白人」
 - ・ においによる差別（衛生観・階級・人種との結合）
 - ・ 植民地支配の影響
- 香水・デオドラントなどの広告のジェンダー表象
 - 「女性／男性らしい」香り
 - 「無臭」の理想化

【参考】

コンスタンス・クラッセン、デイビッド・ハウズ、アンソニー・シノット
『アローマ—匂いの文化史』（筑摩書房、1997）



Perspiration odour ruins romance!

Effective MUM Cream
Stops perspiration odour best!

MUM Cream広告（1958年）、alamy、
<https://www.alamy.com/1950s-advertising-vintage-original-magazine-advertisement-advert-for-image64359291.html>
(2025.11.7 accessed)

※著作権の都合により
画像を削除いたしました

オトコのニオイ。
洗い落として、
自信をまとう。

汗・ベタつき、徹底洗浄。

De/Ou
加齢臭まで、スッキリ!

※ インタージェSRI+ボディシャンプー(男性用) 市場:SKU別 2022年12月~2023年12月 販売金額



男性用ボディソープ
売上
No.1

ロート薬用デオドラント
ソープA(詰め)



〔汗臭・体臭を防ぐ、皮膚の清浄〕ロート薬用デオドラントソープB 医薬部外品

商品情報

/ デ・オウ徹底解剖

/ 男のニオイ解体新書

/ Q & A

オトコのニオイ。
洗い落として、
自信をまとう。

ロート製薬のニオイ研究から生まれたデ・オウは、
汗臭や皮脂臭、年齢を重ねるほどに強くなる加齢臭まで、
オトコのニオイの元を徹底洗浄するデオドラントスキンケアブランドです。

Old Spice, “The Man Your Man Could Smell Like”





自分の「感じ方」は、どんな文化的・社会的文脈の中で形づくられてきたと思いますか？

そこにジェンダー（および階級・人種など）はどう関わっていますか？

まとめ

- 感覚のヒエラルキーは社会構造の反映
 - ・ 感覚は「自然」ではなく「社会的産物」である
 - ・ 時に差別や他者化のための道具・装置となりうる
- 感覚とジェンダーは相互に構築しあう
 - ・ 感覚の再構築＝社会の再構築
- 「感じること」を問い直す＝社会の規範を問い直す
- 感覚史の視点
 - ・ 権力と知覚の関係を可視化
 - ・ 技術・メディアが感覚を再編している
 - ・ 感じ方を問い直すことが批判的思考の第一歩

コメントカードのテーマ

—

感覚（の文化・歴史）からジェンダーを考えることで、何か新しい発見ができましたか？

（感覚の歴史は、ジェンダーに対してどのような新しい見方や考え方を提供できると思いますか？）